

AUSE/V3

Ver.2024

はじめにご確認いただくこと



目次

1. すでに AUSE をお使いのお客様へ.....	3
2. 配管専用部、水処理配管ツールの規格データ移行	4
3. ISOME DB の規格データ移行	5

1.すでに AUSE をお使いのお客様へ

※2023 以前から AUSE をお使いになられていたユーザー様向け

インストール時の初期設定では、インストールフォルダが「C:¥AuseV3」となっています。

現在お使いの AUSE のフォルダが「C:¥AuseV3」の場合、そのままインストールしますと既存のデータを上書きしてしまいます。

インストール時にインストールフォルダを変更するか、体験版、製品版のインストールを実施する前に既存のフォルダを別名にしてください。

【既存のフォルダを別名にした場合の手順】

- ① 「C:¥AuseV3」の名前を「C:¥AuseV3_OLD」に変更します。
 - ② 体験版、および、製品版のインストールを実行します。
※インストールフォルダは、「C:¥AuseV3」のまま
 - ③ 次ページ以降の「規格データ移行」を実施します。
-

2.配管専用部、水処理配管ツールの規格データ移行

【ご自身で設定した、部品の規格データを移行する作業です】

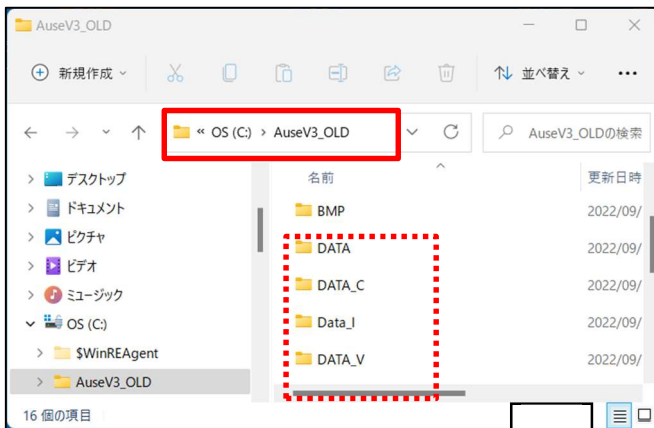
規格データ作成で作成したオリジナルの規格データは以下のフォルダに保存されています。

■ 鋼管／鋳鉄管／LP 管／塩ビ管

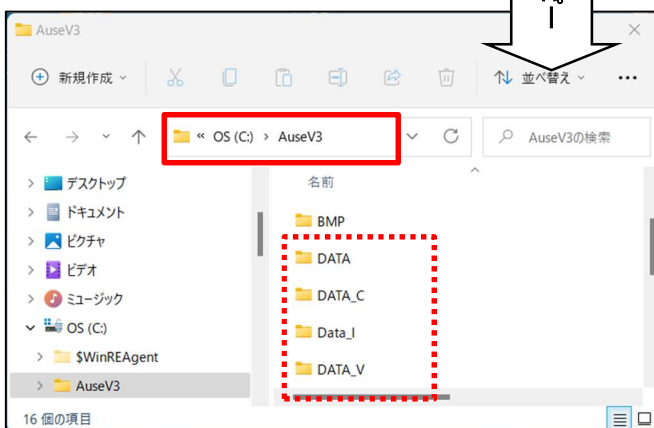
DATA	→ (鋼管)
DATA_C	→ (鋳鉄管)
DATA_L	→ (LP 管)
DATA_V	→ (塩ビ管)

上記の **4つのフォルダ**を、AUSE/V3_OLD フォルダの中から選択して、新しくインストールしたフォルダに**上書きコピー**をしてください。

例) 名前変更したフォルダ C:¥AUSEV3_OLD



インストールしたフォルダ C:¥AUSEV3



上記の手順を実行することで、以前お使いの AUSE のデータが使用できます。

3.ISOME DB の規格データ移行

【材料集計で作成したデータの移行作業を行います】

1. インストール完了後、エクスプローラー上で規格データをコピーする必要があります。
コピーする規格データフォルダは、**2種類**となります。

ISOME DB で使用するファイルは、C:¥AuseV3_OLD¥ISOME¥DB¥の下に作成されます。

① C:¥AuseV3_OLD ¥ISOME ¥DB ¥プロジェクトフォルダ

※プロジェクトで使用されるシンボルファイルが入っています。

② C:¥AuseV3_OLD ¥ISOME ¥DB ¥プロジェクトデータベースファイル (.isodb)

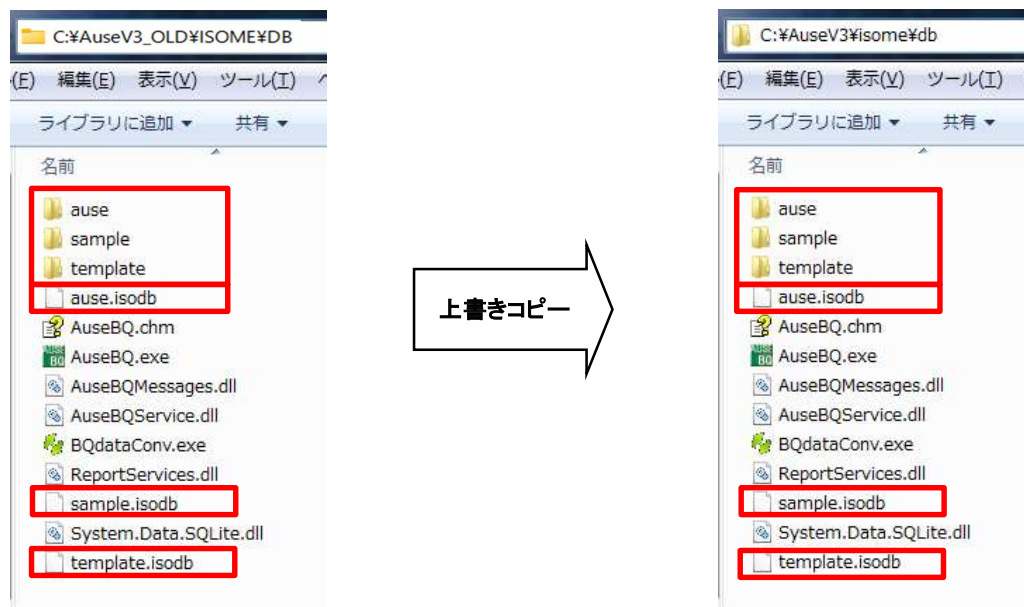
①のフォルダ名と同じ名前の、拡張子(.isodb)データがあります。

(ISOME DB のデータは、

‘プロジェクトフォルダ’と‘プロジェクトデータベースファイル’でひとつのペアになっています。)

④ 上記のフォルダとファイルを、別名にしたの AuseV3_OLD フォルダの中から選択して、新しくインストールしたフォルダへコピーをしてください。

この手順を実行することで今までの規格データを利用することができます。



以上でデータ移行は終了となります。

AUSE/V3 Ver.2024

はじめにご確認いただくこと

発行日 2023年5月19日

第1版 第1刷

発行所 3Dビジュアル株式会社

〒260-0014 千葉県千葉市中央区本千葉町1-11 千葉中央ビル 4F

Tel : 043-223-7650

Fax : 043-224-6686
